

台風4号時の浸水被害及び排水ポンプ車の出動について

8月12日(木)に山陰沖を通過した台風4号と高潮が重なったことにより、中海湖心観測所の潮位が12日の午前5時頃には危険水位に相当する0.92mとなり、浸水箇所が発生しました。安来市内を流れる飯梨川河口の宮須樋門付近では道路が約20cm冠水したため、12日の夕方に排水ポンプ車を出動させました。排水ポンプ車は1分間で30m³の水を排出することができるため、作業開始後約1時間で道路の冠水が解消されました。



作業前



作業中

堤防内の水を中海へ吐き出します



作業完了



他にも浸水状況等を確認しております

～担当者からのひとこと～

冠水している箇所は、水路等がどこにあるかわからないため非常に危険ですので、絶対に近寄らないでください。